



☎0120-161624
心身障害者等の各種制度など最新の情報を3分無料で受け取ります。24時間いつでも聞くことが出来ます。毎月1日と15日に内容を更新します。

平成元年 8/15 (1989年)

No. 751

発行：東京都豊島区 編集：企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111 <毎月5・15・25日発行>

国民健康保険保養施設(旅館・民宿)のご案内
豊島区の国民健康保険に加入している方の保養と健康増進のため、一般の宿泊料金より比較的安く、安心してご利用いただけるよう関東近辺の温泉・保養地の旅館、民宿と契約しています。
年間を通して契約してありますので、家族そろってお気軽にご利用ください。
◇施設：下表のとおり◇宿泊料金：表中の料金は、2人以上で利用する場合の1泊2食付、1人分の金額です。料金は直接旅館、民宿でお支払ってください◇予約申込み：日程・人員・旅館等が決まりましたら、お早めに国民健康保険課にお申し込みください(シーズン中の週末・休日は、なかなか予約がとれません)◇使用承認書：お申込みにより予約がとれたときは、使用承認書と施設のパンフレットをお渡します。
印鑑を持って国民健康保険課までおいでください◇注意事項：①利用時間：利用当日の午後3時から最終日の午前10時までの保養施設は一般の旅館、民宿です。申込み後の取消しは、取消料がかかります。
◇申込み・詳細：受付相談係 内線264517

国民健康保険保養施設(旅館・民宿)のご案内



楽しい旅

家族みんなでリフレッシュ

Table with columns for location, phone number, and rates (平日/休日) for various inns and hotels in the Tokyo area.

Table with columns for location, phone number, and rates (平日/休日) for various inns and hotels in the Tokyo area, including a section for '白州町'.

平成元年4月1日から平成2年3月31日まで
*注 料金は、正月および季節により特別料金となることがあります。



(このマークのある)

第3回

みつけよう私のとしま 写真コンテスト作品募集

今回の3回目を迎えたこのコンテストも皆様のおかげでより充実したものとさせて頂きました。今回は「観光特別賞」を新設して皆様の応募をお待ちしています。
◆テーマ：自由(豊島区の風物・街並みなど、区を紹介するのにもふさわしい作品)
◆募集内容：(一部)カラープリント・六切(サトビス六切等)も可、単写真・二部(モノクロプリント六切(サービスマツ切等)も可)単写真
◆入賞：(一部)推せん1点(賞金3万円) 副賞1点(賞金1万円) 特選2点(賞金2万円) 副賞1点(賞金1万円)
◆特選：賞金10万円、副賞高級カメラ、カメラバッグ、入選10点以内賞品ほか
◆佳作：賞金5万円、副賞高級カメラ、カメラバッグ、入選10点以内賞品ほか
◆推せん：賞金2万円、副賞カメラ、カメラバッグ、入選10点以内賞品ほか
◆その他：賞金1万円、副賞カメラ、カメラバッグ、入選10点以内賞品ほか
◆応募資格：区内の観光資源、区内の意外なスポットを紹介した作品に、一部二部の作品の中から選考します。該当する作品が在り場合は空席とします。一席1点以内(賞品三万円以下)一席1点以内(賞品三万円以下)のロジックです。

応募先：〒170 豊島区東池袋1-18-1の1 豊島区民部経済課課長 または「豊島区内写真材料商業協同組合加盟店(組合のマークのある店)」
※応募は、後日区役所内、区施設および区内写真材料商業協同組合加盟店の店頭にて配布するお知らせについて(経済課)までお問い合わせは郵送します。
◇応募期間：平成元年11月16日(月)～平成2年1月12日(金)必着
◇審査結果発表：平成2年2月上旬。入賞者には本人あて通知します。
◇表彰式：平成2年3月3日(土)午後区民センター内で実施します。
◇作品展：平成2年3月1日(土)～3日(日)区民センター総合展示場
◇注意：相写真、サイズ違いは審査の対象になりません。応募作品は類似作品を含め、未発表または他に発表予定のないものに限りません。応募作品は返却しません。入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
◇主催：豊島区・豊島区観光協会
◇詳細：経済課課長内線245112

あなたの応募をお待ちしています

参加しましよじ!

世界の子どもたちと共に



8月21日(月) 秩父国際子どもフェスティバル

特19日(土)の午後6時から9時まで、地場産センター前広場で行われる「子ども夜まつり」は、中心のないイベントです。これには、管絃2台、みこし2台のけん引等のほか、パレードや各種パザールが実施され、国際色のある楽しい一夜となります。

また、21日(月)の午前11時から市民会館大ホールで開かれる「世界子ども平和会議」は、各国の子どもたちと、秩父市の中学生約80人が平和について考えるシンポジウムです。

開催期間中は、豊島区から2人の



お年寄りの知恵を次代へ伝える



お年寄りはお年寄り同志、若者は若者同志といった、とかく横のつながりに終始しがちな現代。その中で、お年寄りの持っている生活の知恵や貴重な体験、生きざまなどを学びながら、「たて世代」のつながりをもっと濃くしていく、こうという若者たちがいる。発足してから10年になるグループ「ろばた」の若者たち

ろばたでは、世代を越えた交流の場として「ろばた懇談会」を開くなど、様々な催しを通して、若者とお年寄りの交流を図っている。平均年齢20歳という若者組からは、「いろいろな人の話を聞けるのがおもしろいし、何よりも自分のためになる」という声も、また、お年寄りの方も、「若い人の考え方や

9月1日から 障害者証が 変わります

東京都の心身障害者医療費助成制度の該当者に交付している障害者証が9月1日から「白色」に変わります。

いまお使いの障害者証は、8月31日までに使えなくなりますので、ご注意ください。

新しい障害者証は8月末日までに郵便でお届けします。9月1日以降医療を受けるときは、新しい障害者証ならびに健康保険証を医療機関の窓口に表示してください。

- ①助成の対象となる障害程度
- ②身体障害者手帳1・2級(心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこうまたは直腸・小腸機能障害の方は3級まで)
- ③愛の手帳1・2度、ただし、次の方は除きます
- ④医療保険未加入者
- ⑤施設入所者
- ⑥生活保護法による被保護者
- ⑦10割給付の国民健康保険組合の組合員
- ⑧所得制限:前年の本人所得(年齢が20歳未満の場合は、国民健康保険の世帯主または社会保険の被保険者の所得)が下表

障害者等の種類	限度額
1人	4,609,000円
2人以上	4,839,000円
以下1人増すごとに	330,000円を加算した額

特別給付金の受付 期限到来のお知らせ

戦没者等の妻・父母等および戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受付が9月30日終了します。まだ請求していない方は、期限までに手続をすませてください。

遺族年金・公務扶助料等を受けている戦没者等の妻に対する特別給付金

①第2回(ぬ号)、第6回(い号)、第11回(い号)のいずれかの特別給付金の受給権者で、夫である戦傷病者が昭和58年3月31日までに公務殉職死亡した方の限度額を超えていない方(限度額は各種控除後の額です)

8月23日(水) 午後1時30分 3時 西栗鴨ことぶきの家

内容: ①軽い体操の楽しい夏の歌(東京ミュージックボランティア協会講師 三宅恭子氏) ②楽しいお話し会、各種相談も同時に行います ③費用: 無料 ④申込み: 8月15日(火)から当館窓口へ(電話可) ⑤詳細: 当館98・4197

男女共同社会の実現をめざして

豊島区では、としま50プランを策定し、今年度からいろいろな事業に取り組んでいます。策定を記念し、つどいを開催します。この機会に女と男のイイ関係を探ってみませんか。

9月8日(金) 午後1時15分 5時 区民センター5階音楽室

男と女が夢見る現代社会のイメージ

豊島区では、としま50プランを策定し、今年度からいろいろな事業に取り組んでいます。策定を記念し、つどいを開催します。この機会に女と男のイイ関係を探ってみませんか。

9月8日(金) 午後1時15分 5時 区民センター5階音楽室

区民農園利用者を表彰

8月4日(金)に区民センターで行われた、各農園の区長賞受賞者である戦傷病者が昭和61年10月1日現在、第5款以上の増加恩給等を受けている方

①昭和58年4月1日までに戦傷病者の妻となった方で、夫である戦傷病者が昭和58年4月1日現在、第5款以上の増加恩給を受けている方(夫が昭和58年4月1日以降死亡した方も含みます)

②第8回特別給付金(ろ号)の受給権者で、夫である戦傷病者が昭和61年9月30日までに死亡した方

③第2回(ぬ号)、第6回(い号)、第8回(い号)、第11回(い号)のいずれかの特別給付金の受給権者で、夫である戦傷病者が昭和58年3月31日までに平病死亡した方

④詳細: 接簿係内線26151

8月26日(土) 午後1時30分 3時30分 要町ことぶきの家

内容: 男はつらいよ! 床蓼暮情 ①費用: 無料 ②申込み: 当日直接会場へ ③詳細: 当館98・2281 ※当日は年齢制限がありませんので、60歳未満の方もどうぞ。

8月17日(水) 午後1時15分 3時 老人福祉センター

内容: ①たぐさんの愛をありがと ②「尾瀬の四季」 ③「おこりじぞう」 ④費用: 無料 ⑤申込み: 当日直接おいでください ⑥詳細: 当館98・5890

8月18日(金) 19日(土) 午後1時15分 3時10分 南長崎第二ことぶきの家

内容: ①「僕の村は戦場だった」(監督: アン・ドレイタルコフスキー) ②「狂言入門 太郎冠者の日々」(太郎冠者: 茂山千五郎) ③費用: 無料 ④詳細: 当館98・8676 ※60歳未満の方もどうぞ

8月29日(火) 30日(水)のいずれか1日 午前10時30分 午後3時 駒込ことぶきの家

内容: ①原則として初めて講習に参加する方 ②講師: 日本ソラーレル ③費用: 無料 ④定員: 各回20名 (申込み多数の場合抽選) ⑤申込み: 詳細: 8月16日から19日の間にはがきを添えて直接当館窓口へ(電話不可) 98・9873

めるために、自らの意志で

学習をすすめる建議



若い人に受けたいわ(ワラコ講習会)

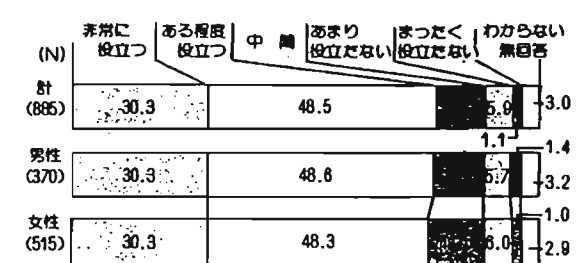
豊島区社会教育委員会(会長 岡本治立)は、6月30日、豊島区教育委員会に対し「豊島区における生涯学習の推進と社会資源の活用」と題する意見(建議)を提出しました。

「生涯学習」という、なにかたかたしいイメージを持ってしまうのですが、この建議では、生涯学習を、すべての人が、自らの生活を高めるために、いつでも、どこでも、何事においても学びたいとあり、自らの自発的な意志で行う活動としてとらえています。

さらに、生涯学習を推進していくうえで行政の役割は、学習者に対して学習を充分に行えるような諸条件を整備することである、としています。そして、その諸条件の整備のためには、区全体の行政機関による取り組みを提起しています。

この建議は、豊島区において生涯学習をすすめていくうえで、

(図D) 生涯学習は充実した生活に役立つか(%)



主な事項として、次のようなことがあげられよう。

(1) 利用時間の延長や利用受け付け方法など管理面での改善ができないか。

(2) 社会教育施設、体育施設、福祉厚生施設などの相互連携による目的外の利用を可能にするような運営ができないか。

(3) 区内の大学、官公庁、民間などが持つ施設や事業等を区民に開放することやレンタルの促進ができないか。

(4) より交通の便利なところに施設整備ができないか。

(5) 「豊島区婦人行動計画」にもあるように、施設やプログラム等の情報を一元的に提供するためのシステムができないか。

(6) 民間企業との連携の可能性や施設利用料について根本的に検討すること。

2 生涯学習関連事業のあり方

学習者にとって重要なことは、サービスや内容や手軽さなどであって、そのサービスが公的機関によるのか、民間によるのかは問題ではない。学習者は、むしろ、時間や場所の利便性や内容、そしてそれを知っていたかどうか、つまり情報の入手しやすさ(図D参照)などが問題なのだろうと推測される。

つまり、学びたい時、手軽に自由に学べるよう、プログラムが用意されればよいことになる。そのためには、次のようなことが、

3 学校と地域との連携の推進

① 学校と地域との連携の推進
青少年活動について両者が共同事業(行事)を行うこと。学校行事への地域の参加を推進すること。さらに同一の教育目標を持ち、両者によって推進すること。また、地域行事への学校の参加をはかること。

② 学校教育の
生涯学習志向の推進
生涯学習の基礎学習機関として学校を位置づけ、生涯学習続ける人間としての基礎教育を行うこと。自己教育力、問題解決能力、学習方法の教育、体験学習などを取り入れたカリキュラムを持つこと。

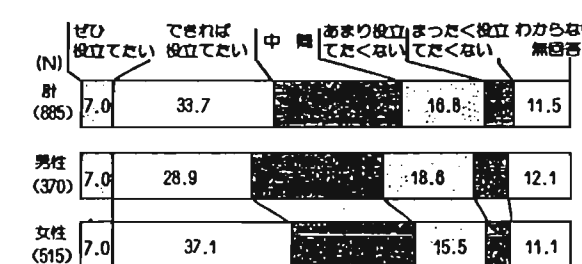
③ 学校開放の積極化と体系化
区内小中学校の開放を従来の施設開放にとどめず、余剰教室、図書室などの施設も開放すること。また教育機能の開放をも行うこと。さらに学校開放の種類や内容についても体系化をはかること。以上に必要な条件の整備を図ること。なお学校開放などの際は開放を前提としたものとする。プールを温水化して地域に開放すること。



4 生涯学習指導者・ポピュラーの養成と活用方策

① 既存の各種指導者、ボランティアの活用を積極化すること。
本区各局では、それぞれに指導者やボランティアを養成し

(図E) 学習結果を地域に役立てたいか(%)



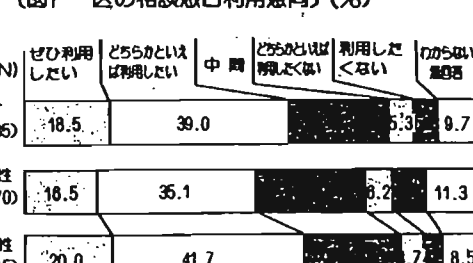
あらゆる種類、領域にわたるボランティア活動が推進されてよいはずである。たとえば高齢者スポーツ、育児、趣味、生活技術、教養、近所つきあい、外国語会話など無制限に近いはずである。

⑤ 人材銀行を開設すること。
指導者やボランティア登録とあわせが中心となる機関が必要となる。

この機関では

- (1) 人材への需要の実態の把握
- (2) 需要の開発
- (3) 人材の発見と登録
- (4) 活動に必要な資料資料の提供
- (5) 対外的なPR
- (6) 人材同士の交流と組織化
- (7) 研修機会の設定
- (8) 人材のあつせん、派遣
- (9) 需要側の助言、指導が主な仕事となる。

(図F) 区の相談窓口利用意向(%)



※注(ここでは教育を、区民の学習のために行政が行う条件整備)

(1) 生涯学習関係職員の研修センターとして

(2) 生涯学習の実践の場として

(3) 生涯学習団体・グループの交流の場として

(4) 学習情報提供の場として

(5) 学習相談の場として

(6) 生涯学習のための教材・資料センターとして

(7) 生涯学習関係職員の研修センターとして

2 生涯学習社会の構築に向けて

この意味から生涯学習社会の構築は区行政の責務である。すなわち、生涯学習社会構築には地方自治体の存在理由そのものが問われるのである。住み続けたい生活文化都市豊島区実現の具体的施策の一つとして、生涯学習の推進は欠くことができないといえる。

この目標を達成するためにも、生涯学習の推進は大きな役割を果たすと考えられる。

われわれがまず上げなければならぬ生活文化都市とは、区民にとって、住みやすい都市である。豊島区に住んでよかつたといわれる生活文化都市をきずくにはどうしたらよいかは、現在の区政の基本計画にも十分盛り込まれているとは思われるが、これに加えて、生涯学習の推進を図る具体的な施策が講じられるならば、その目標達成に多大の効果を期待できると考える。

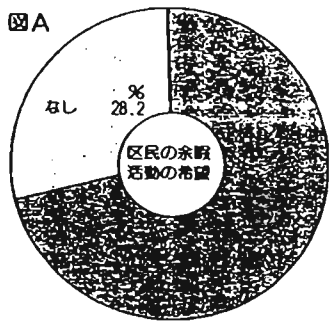
生涯学習を推進し、生涯学習社会構築に向けての基盤整備を図ることは、すなわち、住みよい、明るい健康的な街づくりをすることに他ならない。生涯学習社会は、乳幼児から高齢者まで、誰もが生涯を通じて、自らの意志で学習したい時に、その機会と場がある社会であること、まさに述べたとおりである。これを表現するためには、単に学習施設の拡充、サービスの多様化、情報提供というだけでなく、道路、公園(単なる空地、遊び場を含む)街なみなど都市計画にかかわる全てをも対象とすべきであり、そのために行政諸機関相互の連携による生活環境の整備が必要である。



なお、この生涯学習センターの設置に際しては新設が予定されている「女性センター」(仮称)との連携を図る必要がある。また、交通便利な場所、区民が訪ねやすい場所などの観点から、

すべての人が自らの生活を高

区民の生涯学



よって本区における生涯学習の推進をはかるために、庁内の全部局を連ねた「生涯学習推進

この学習者に対して、学習が充分に行えるような諸条件を整備することである。

第1章 生涯学習推進の基盤整備と推進機構

第1章

生涯学習とはすべての人が、自らの生活を高めるために、いつでも、どこでも、何事についても学ぶことであり、しかも自らの自発的な意志で自らの学習課題を選択し、学習の方法を自ら決定することである。

この学習者に対して、学習が充分に行えるような諸条件を整備することである。

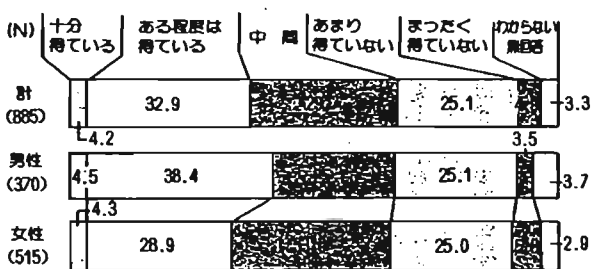
第2章 具体的検討課題

この生涯学習推進会議では、第2章以下に掲げる課題について検討されるよう提言する。

1 生涯学習関連施設のあり方

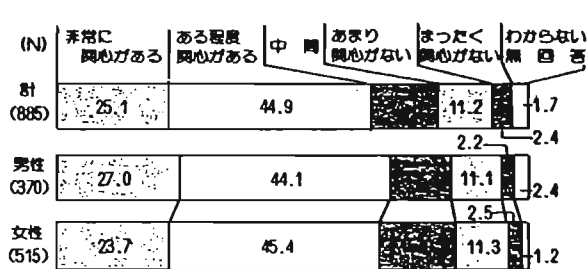
豊島区の生涯学習関連施設は、学校教育施設のほか、図書館、児童館、などが設置され整備充実されつつある。しかし、近年の急激な需要の増大に供給が追いつかない状況にある土地の有効利用等による益的な増加の可能性の検討にすみやかに着手すべきである。

図D 情報満足度 (%)



民間の生涯学習事業と、区が行う事業における参加費用の差をどのように考えるのか検討する必要があります。

図C 生涯学習に対する関心 (%)



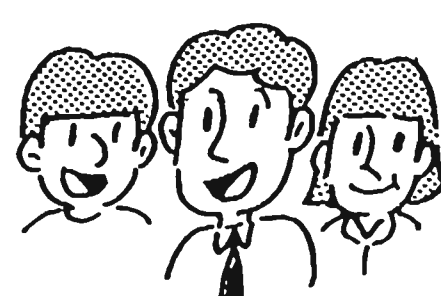
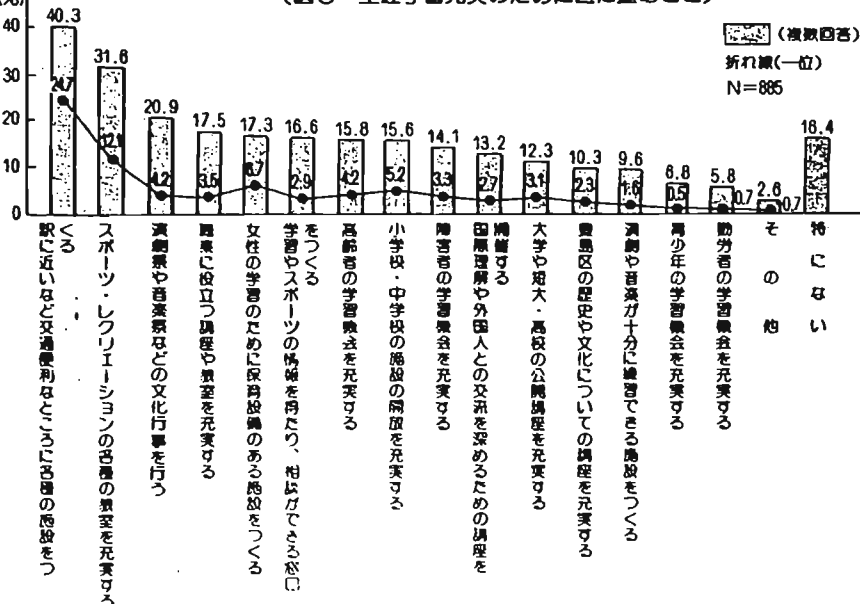
この人材の各局局活動を積極的に活用することは言うまでもないが、部局を横断した相互活用を図る必要がある。



スポーツも生涯学習

この種の機会づくりは、ボランティア活動の種類や領域を拡大していくことが大切である。ともすれば福祉領域に中心が置かれる傾向が見られたが、他の

図G 生涯学習充実のために区に望むこと



豊島区の将来像は、「みんなできずく生活文化都市」である。

第3章 豊島区の基本計画と生涯学習の推進

この生涯学習推進会議では、第2章以下に掲げる課題について検討されるよう提言する。

ひるば

ふれあい

「ふれあいガイド」投稿要領

「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。

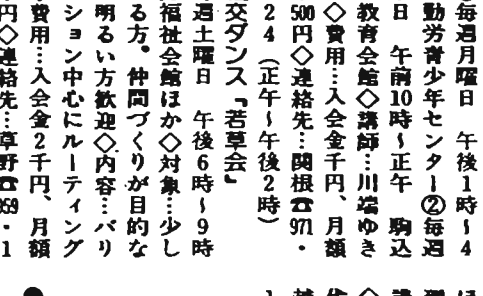
●「ふれあいガイド」投稿要領
「ふれあいガイド」へ掲載を希望する方(グループ)は、下記の要領で投稿ください。掲載希望月の前月15日までに、所定の用紙に記入の上、体育課、社会教育課の各管理係または勤労福祉会館窓口へ。*スペースの都合上掲載できない場合があります。ご了承ください。



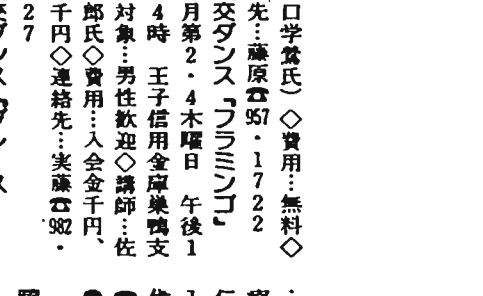
★このコーナーに写っているあなたの写真をプリントしてさしあげます。広報課までお電話ください。豊島区役所 ☎981-1111



★このコーナーに写っているあなたの写真をプリントしてさしあげます。広報課までお電話ください。豊島区役所 ☎981-1111



★このコーナーに写っているあなたの写真をプリントしてさしあげます。広報課までお電話ください。豊島区役所 ☎981-1111



★このコーナーに写っているあなたの写真をプリントしてさしあげます。広報課までお電話ください。豊島区役所 ☎981-1111

第17回 大塚阿波踊りまつり

豊島の祭りの名物 大塚阿波踊りが、地域振興、観光文化活動として定着し、今年で第17回目を迎えます。当日は一般の方々の自由参加(料入り)を予定しておりますので、是非区民の皆さんのご参加をお願いします。

8月24日(日) 午後4時～10時(小雨決行、雨天の場合は8月29日(水) 大塚駅南口大通り(北大塚1の16の1～南大塚2の35の5の区域)の参加団体連 豊島区民連

運賃が13団体連の内容
①バス/バス乗車券
②阿波踊り(午後5時10分)の主催 大塚阿波踊り実行委員会
③豊島区 豊島区役所 事務局 豊島区 小沢 ☎981-3600 金子 ☎941-0088

池袋演劇祭参加公演

「民俗芸能inとしま」

豊島区唯一の民俗芸能である「長崎獅子舞」の維持伝承に役立つため、当区の姉妹都市である秩父市と隣接各区の協力をえて、「民俗芸能inとしま」を開催します。ぜひご鑑賞ください。

9月23日(祝) 午後1時30分開演(開演後1時) 特設野外劇場(サンシャイン60階・東池袋中央公園内) 雨天の場合は豊島公会堂(出演: 演目: 豊島区長崎獅子舞) 演目: 豊島区長崎獅子舞 八丁堀三吉獅子保存会・獅子

抽選は、豊島区民を優先します。詳細: 当公社 ☎981-7601

平成元年度 学習院大学夏期公開講座

身近な経済問題を考える

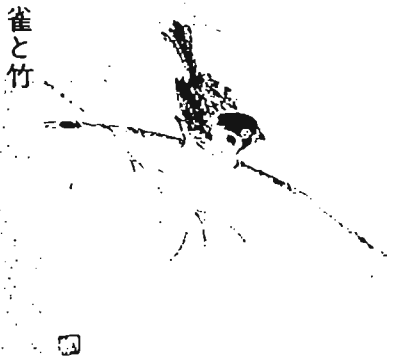
経済は私たちの暮らしの豊かさを作っています。豊かな暮らしを実現する上で、私たちが考えねばならないこと、知っておかなくてはならないテーマを選んでみました。講師の方は、すべて学習院大学で教鞭をとるほかにも、政府関係その他各方面で幅広く活躍している方々です。皆さんと一緒に経済の門

題を考えてみたいと思います。多数の方々の参加をお待ちしています。

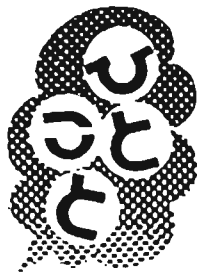
○日程・内容・講師 下表のとおり
○時間: 午前10時～正午
○会場: 区民センター音楽室
○対象: 区内在住、在勤、在学の方
○費用: 無料(定員100名(申込先着順))
○申込み: 詳細: 社会教育係内 ☎3456

日	時	演 題	講 師
8月28日(月)		公平な所得配分	経済学部教授 島野卓郎氏
8月30日(水)		「1990年代の日本経済の課題～世界の中の日本～」	経済学部教授 江沢木一氏
8月31日(木)		雇用と年金	経済学部教授 中村厚史氏
9月13日(水)		日本の物価はなぜ高い	経済学部教授 田島健爾氏
9月14日(木)		流通の歴史	経済学部教授 田島健爾氏
9月20日(水)		現代の企業を考える	経済学部教授 内野 崇氏
9月21日(木)		企業文化について	経済学部教授 河野豊弘氏
9月25日(月)		新しい歴史の発見	経済学部教授 渡辺 威氏
9月27日(水)		「経済大団」のゆううつ	経済学部教授 佐倉 敦氏
10月5日(木)		情報化と情報の価値	経済学部教授 南田晴彦氏

市民の



伊東 伊之助
(雑司が谷3丁目在住)



ボランティアセンター

他区には、ボランティアセンターがありますが、豊島区にも必要ではないでしょうか。ボランティア活動する人の登録や、一般の人からのボランティア

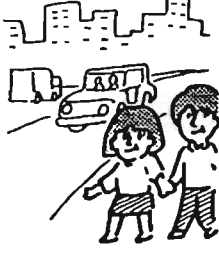


ボランティアセンター

する社会の要請は、ますますその度を高めております。こうした中で、豊島区においても、昭和53年に社会福祉協議会にボランティアコーナーを設けました。さらに充実するため昭和61年4月にボランティア活動の拠点として、ボランティアセンターを設置し、その推進に努めています。

道路の拡張について
自宅玄関前の道路は、一方通行となつていますが、歩道が非常に狭く歩くのにも不便であり、人と人がすれ違うこともできません。都心部でも歩道が拡張されていますので、ぜひ実施してください。

このほか、パンフレットや新聞の発行、福祉まつりや講習会の開催、青少年を対象とした活動体験学習、ボランティア活動の相談・登録・紹介、ボランティア活動団体への各種援助、助成活動基盤の整備などを実施しています。



わたしの豊島紀行 <58>

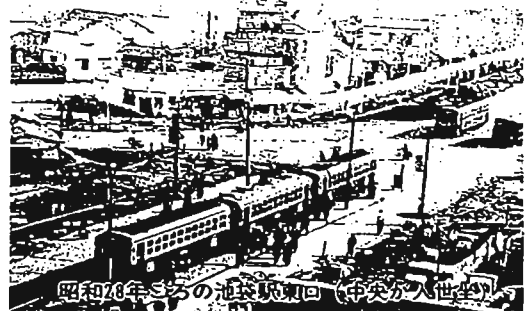
さか下から這い登って来て足を伸ばして歩いていられない。それでも、皆じつと我慢して映画を観ていたのだ。

人世坐

どの街でも盛り場の中心には映画館が並んでいた時代があった。池袋もそうで、敗戦後まだターミナルデパートなど建てられなかったころには、映画が最大の娯楽だったから、休日ともなると足は自然に映画街へ向いている。

場所も映画街より外れて、都電通り(今のグリーン大通り)の左側にあつて丸い屋根の上に人世坐の旗がひらめいていた。それが、遠くの方からでもよく見えたのだ。

奥ナーは作家の三角寛で、開館したときには文士たちが出入りして建てた映画館ということに話題になった。文士の映画館にふさわしく、廊下には作家の生原稿や画家の画が飾られている。喫茶店のテーブルは白木に、漫画家が直接に筆をおろし、その上に透明ニス塗ったもので、横山隆一のフクチョンや清水炭



昭和70年ごろの池袋駅東口(中央が人世坐)

といった感じだった。とにかく、映画館を一步外に出ると、空襲の焼跡が続いていたのだ。なにを上映しても客が入る時代だったが、人世坐は内外の名作佳作を巡りすぐついで、私はそこで数多くの映画を観た。映画界は作る方も観る方も熱気が溢れていた。

人世坐の経営も順調なようで、しばらくすると文芸坐、弁天坐という二館の姉妹館ができたが、人世坐の方はあまり長く続かなかつた。なんでも、労使問題で社長が嫌気がさしたのだという。(作家・北大塚1丁目在住)



文化の薫り高く

昨年、好評を得た行倉口ピーコンサート。7月12日に今年2回目のコンサートが開かれた。星のひと時、東京音楽大学の学生の方々が奏するマリナー等に、聴衆もじつと聴き入っていた。

行政資料コーナー

7月の行政情報公開状況

7月の行政情報の公開状況は受付件数21件で、そのうち請求権者によるもの4件、その他の方によるもの17件でした。4月から4か月の受付件数の累計は100件(左表)になります。また、行政資料コーナーの利用は、この7月58人で、4月からの累計では194人、1日平均22人になります。

種別	7月分		累計(4~7月)	
	受付件数	取扱い	受付件数	取扱い
文化・教育	0	—	0	—
福祉・保健	3	公開 3	20	公開 20
地域・経済	0	—	1	非公開 1
防災・対策	0	—	0	—
都市・整備	16	公開 16	64	公開 64
計画実現(その他)	2	公開 2	15	公開 14 一部公開 1
計	21	公開 21	100	公開 98 一部公開 1 非公開 1

申込みはがき記入例

<input type="checkbox"/> 区立労働福祉会館 <input type="checkbox"/> 区立労働福祉会館 <input type="checkbox"/> 区立労働福祉会館	講座名(1講座だけ) 住所 豊島区 雑司が谷 池袋 氏名 藤花子 年齢 38歳 性別 女 通話先 123-4567 勤務先名(希望) 海軍 所在地 豊島区 雑司が谷 エアロビクスで健康を 希望の方はお子さんの 名前・年齢も明記	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 1
---	---	--

7月の行政情報の公開状況は受付件数21件で、そのうち請求権者によるもの4件、その他の方によるもの17件でした。4月から4か月の受付件数の累計は100件(左表)になります。また、行政資料コーナーの利用は、この7月58人で、4月からの累計では194人、1日平均22人になります。

勤労福祉会館秋の講習会

夏休み区立図書館合同映画会

- はれときどきぶた
- 8月23日(木) 午前10時から目白区民集会所(定員100名) 午後2時から千早社会教育会館(定員80名)
 - 8月24日(金) ①午前10時から②午後2時から千早社会教育文化センター内展示室(定員100名)
 - 8月25日(土) 午前10時から中央図書館1階視聴覚ホール(定員100名) 午後2時から東池袋図書館内会議室(定員100名)
 - 8月26日(日) 午前10時から駒込社会教育会館大集会所(定員100名) 午後2時から池袋図書館2階(定員100名)
- ◇費用…無料◇上映時間…74分◇詳細…各館へ。中央図書館☎983-7861、駒込図書館☎940-5751、東池袋図書館☎910-3608、池袋図書館☎985-7981、雑司が谷図書館☎590-1254、目白図書館☎950-7121、千早図書館☎955-8361

科目	内容	定員	回数	曜日	期間	時間	教材費	講師	締切日
料理	手近な食材を使い、和洋中華のおいしい料理のコツを習いましょう。	18	10	火	9月12日 11月21日	午後6時30分 午後8時30分	8,000円	武蔵野調理専門学校 中村 昌代氏ほか	8月21日
陶芸	要領から成形ロクロの初歩まで。作陶の楽しさを体験してみましょう。	18	13	水	9月13日 12月6日	午後6時30分 午後8時30分	2,500円	豊島区美術家協会 尾川 隆徳氏	8月21日
手織み	基本的な技法を学び、応用しながら装いのベストを織みあげます。	30	13	木	9月14日 12月14日	午後6時30分 午後8時30分	4,200円	刈谷織物振興会 対谷真代氏	8月21日
エアロビクス	からだを元気にするための。良い汗をかきたいと求めている。だから、シェイプアップ!(3歳児以上のお子さんをお連れください)	50	5	火	9月5日 10月3日	午後2時 午後4時	1,000円	スタック スポーツクラブ 鈴木 妙子氏	9月21日
ジャズダンス	季節性と楽しさを兼ね備えた、わくわくする気分を味わい、からだを元気にしましょう。	50	5	木	9月7日 10月5日	午後6時30分 午後8時30分	1,000円	ジョイ・カルチャークラブ 小林 優子氏	8月21日
アッサン	石彫りを中心に、彫刻、彫り、彫り、彫りの表現の楽しさを学びます。	20	10	水	9月20日 11月22日	午後6時30分 午後8時30分		豊島区美術家協会 三水 公平氏	9月4日

催し

区民教室

能・狂言鑑賞講座

現代に生きつづける芸能・能・狂言の歴史・鑑賞の方法等を学習し、その魅力について探っていきます。

①9月4日(月)・能・狂言の誕生と生いたち―その姿の心と中身―②9月11日(月)・能・狂言の花とその面白み―VTRによる狂言「佐渡権」能「草子洗小町」③時間：①②とも午後6時30分から③会場：①②とも区民センター音楽室③講師：能楽評論家 山崎有一郎氏④費用：無料⑤定員：50名(先着順)⑥申込み・詳細：当センター☎984・7601

土曜映画会

8月26日 午後1時30分から
日白図書館区民集会室①内容：「幸福ってなんだ？」(白黒30分)―母子家庭をさぐる、自転車泥棒(白黒86分)―アデーラ・カプロタクション、イタリア映画②費用：無料③定員：40名④詳細：当館☎950・7121

団員募集―豊島区管弦楽団―

豊島区管弦楽団は区の文化事業に活躍する区立の楽団です。今回の募集は弦楽器パートのみです。簡単なオーディションをしますので、ご自由に曲を準備してください。自分で中級以上の腕をお持ちと思われる方はぜひご参加ください。

①条件：区内在住、在勤の18歳以上の方②募集パート：バイオリン、チェロ、コントラバス③詳細：文化振興係☎3462

雑司が谷図書館とモムート

8月26日(土) 午後2時から
千代橋教育文化センター内展示室①費用：無料②定員：100名(先着順)③その他：監督・中山節夫、主演・塚本ふみ、下條正巳④詳細：当館☎590・1254

たのぼろいがかい

8月19日(土) 午後2時から
池袋図書館①内容：「草原の子テングリ」こぎつねコンとこだめきボン②費用：無料③定員：100名(先着順)④詳細：当館☎950・7981

夏休み土曜子ども映画会

①8月19日 アニメ「母に抱かれて」がんばれ子ブタ君
「カバのボトマス」計105分
②8月26日 アニメ「ピノキオの宇宙大冒険」よくばり子犬のワンちゃん「お月さんも色」計108分
①②とも午後1時30分から 中央図書館視聴覚ホール③費用：無料④定員：80名(先着順)⑤詳細：当館☎983・7861

スポーツ

区民はせ約大会

9月3日(日) 雨天決行 千葉県方面①集合：豊島公会堂前午前5時30分(時間厳守)②対象：区内在住、在勤の方(中学生以下の方は保護者同伴、高校生は承諾書が必要)③費用：4千円(往復バス代、参加費、保険料)④定員：100名(先着順)8月25日(日)締切⑤運営：豊島区釣友連合会⑥申込み・詳細：費用を添えて体育係☎3485

第42回区民秋季体育大会

①対象：区内在住、在勤の方(原則として学生は参加できません)

種目	開催日時	開催会場	競技内容	参加料	申込締切日	連絡責任者名
ソフトボール	8月下旬から10月下旬 ナイターおよび日曜祝日	総合体育館 千川・千早中学校	男子・女子1部2部制 リーグ戦	1チーム 8,000円 ナイター料金含む	8月25日(金)	前田 正美 ☎981-4628
バスケットボール	9月3日(日)・15日(金)・17日(日)・23日(土)・24日(日)	豊島体育館	一般男・女・壮年・小学生 各別トーナメント	1チーム 7,000円	8月18日(金)	宗田 昭弘 ☎980-7539
バレーボール	9月10日男6女9・10月1日男9女6 9月11・18・21日、10月2・9・16・23日家庭婦人	豊島体育館	一般男女6・9人制トーナメント 家庭婦人4人制フットボール	一般1チーム 5,000円 家庭婦人1チーム 7,500円	8月31日男6女9人制 9月21日男9女6人制 8月28日家庭婦人の部	飯沼 強 ☎983-7111 ☎426 オビダン/電区内
ラケット	SB・AR9月15日(祝) ビームライフル10月10日(祝)	アサカ射撃場 雑司が谷体育館	個人戦	SB2,500円 AR2,000円 ビームライフル 無料	8月25日(金) 9月30日(土)	志田 清美 ☎918-8594
卓球	9月17日(日)	豊島体育館	団体戦・個人戦 男女1・2部・初心者	団体1チーム 2,000円 個人1人 500円	9月8日(水)	小村 一郎 ☎983-6768
スキー	9月24日(日)	東松山百穴射撃場	トラップ部門 スキート部門	1,500円	当日会場にて受付	鹿山 金田 ☎988-6066
柔道	10月1日(日) 11月上旬予定 少年部	西楽体育館	男女一般・初級 少年の部	300円	当日午前9時30分	吉川 豊 ☎971-2046
剣道	10月1日(日)	雑司が谷体育館	個人試合・団体試合 演習競技	1人 1,000円	9月6日(水)	田中きみ子 ☎981-0896
家庭婦人	10月1日(日) 一般 10月5日(木) 家庭婦人	総合体育館庭球場	家庭婦人・男女一般 青年・壮年・各部門別	一般1チーム 1,600円 壮年1チーム 2,000円	9月14日(木)	小島 昇 ☎980-7417
テニス	10月8・15・29日	総合体育館庭球場	男女シングルス 混合ダブルス	シングルス 1,200円 ダブルス 1,500円	9月21日～9月29日	吉岡 幹夫 ☎982-3742
射撃	10月22日(日)	総合体育館弓射場	近的 10對 個人競技	500円	当日午前9時30分	四宮 昇一 ☎984-7011
柔道	10月15日(日)	雑司が谷体育館	団体戦トーナメント 個人戦・段別体重制	一般 300円 少年 100円	10月7日(土)	池谷 邦久 ☎973-6331 麻西高校内
空手	10月15日(日)	東島体育館	組手・型競技	登録者 500円 未登録者 2,000円	8月31日(木)	増田 勉 ☎234-6437
柔道	10月15日(日)	豊島体育館	個人戦トーナメント 団体戦(3人制)	1人 700円	9月20日(水)	宮下 貞美 ☎910-5102
柔道	10月22日(日)	豊島体育館	個人戦・ダブルス戦 男子1・2女子1・2・3	1組 2,000円	9月30日(土)	千葉 健夫 ☎981-7224
柔道	10月22日から12月上旬 (日・祝日)	長崎中学校校庭	トーナメント方式	1チーム 5,000円	9月末日	村上 亮昭 ☎590-1251 ☎347 教育

第29回区民陸上競技大会

9月24日(日) 午前9時開始
(雨天決行) 国立霞ヶ丘競技場①対象：区内在住、在勤、在学の方②内容：左表のとおり(出場はリレーを除き、トラック1種目、フィールド1種目の合計2種目まで)③費用：小学生300円、高校生以上500円、リレー1チーム千円④申込み：8月28日(月)から9月5日(火)までに費用を添えて体育係☎3485⑤詳細：体育係☎3485

性別	年齢	種目
男子	50歳以上	1500m
	40歳以上	100m 1500m
	30歳以上	100m 1500m 5000m
	30歳未満	100m 1500m 5000m
女子	制限なし	400mリレー
	制限なし	1500m
男子	男子	100m 1500m 5000m 400mリレー
	女子	100m (一般含む) 1500m 400mリレー
中学生	男子	100m (学年別) 400m 1500m 800mリレー
	女子	100m (学年別) 800m 400mリレー
小学生	男子	50m (1・2年) 100m (3・4年) (5・6年)
	女子	50m (1・2年) 100m (3・4年) (5・6年)

集福体育館水泳教室

①教室名・日程等：左表のとおり②申込み：往復はがきに③教室名④住所⑤氏名(フリガナ)⑥生年月日⑦泳力(クロールで何m)⑧電話番号⑨在勤者(出勤先住所)⑩会社名を記入のうえ「千代橋区集福3の8の7 集福体育館」へ(8月20日(日)必着)1人1通に限りま⑩注意事項：2通以上の応募、住所、氏名等に関する不正・記載もれなどがあった場合、参加資格を失う事があります⑪詳細：当館☎918・7101

対象者	募集人数	開催日時	回数	曜日・時間	対象者	費用
小学生水泳教室	60名	9月11・18日、10月2・9・16・23日 12月4・11日	8回	月曜日 午後4時～6時	区内在住、在学で泳力が15m未満の小学生	1,600円
成人水泳教室	60名	9月4・11・18日、10月2・9・16・23日 12月4・11・18日	10回	月曜日 午後1時30分～3時30分	区内在住、在勤で泳力が20m未満の20歳以上の方	4,000円
社会人水泳教室 (豊島区水泳連盟主催)	80名	9月6・13・20・27日、10月4日	5回	水曜日 午後6時30分～8時30分	区内在住、在勤の健康な方	3,000円

募集

身体障害者を対象とする特別区職員(川類・事務)

①受験資格：学歴を問わず、昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた方で、身体障害者手帳を有し、23区内に住所があり、活字印刷文に対応できる方②第1次選考日：11月5日(日)③申込書の配付：特別区人事委員会事務局試験課および区内各区役所④申込み：左表のとおり、郵送の場合には「千代橋区九段北1の1の4 東京区政会館内 特別区人事委員会事務局試験課」へ⑤詳細：当館☎265・0671(内線)531・539

方法	期間	場所
郵送申込み	8月10日(木)から 9月22日(金)まで (消印有効)	特別区人事委員会 事務局試験課
持参申込み	9月25日(月)から 9月27日(水)まで	各区役所人事担当課
	9月25日(月)から 9月28日(木)まで	特別区人事委員会 事務局試験課